町の住民登録人口
（11月30日現在）　前月比
世帯　1,911世帯　2戸増
人口　7.945人　2人増
（男 3.720人 女 4.225人）
国勢調査人口(昭和40年10月1日調べ
世帯1.892世帯
人口8.197人
男　3.828人 女 4.369人

昭和44年12月5日
山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
印刷 阿知須砂合よしの印刷

阿知須町広報

No. 217　この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

寄付

▽東京都葛飾区東金町五の五〇の一六　川崎寛さん（恵比須出身）から広報紙送料として一千円。
▽神戸市垂水区塩屋町南谷八三八　伊藤健治さん（源河出身）から広報紙送料として二千円。
▽浜区の国重喜治郎さんから特殊学級の備品購入料として六千三百六十五円。
▽竹原佃さん（旦門松リナツさん死亡）から香典返しとして町社協へ一万円。
▽師井明徳さん（岩辻＝育造さん死亡）から香典返しとして町社協へ一万五千円。

選挙人名簿の縦覧はぜひ

住所は六日　年令は二十七日で起算

12月27日は衆議院議員総選挙

◁最高裁国民審査もあわせて▷

衆議院が今月二日に解散されたことにともない、衆議院議員総選挙が十二月七日に公示され、十二月二十七日に最高裁判所判事の国民審査とあわせて投票が行なわれる運びとなりました。

そこで、この選挙に関する選挙人名簿の関係や事務日程、その他投開票所などをお知らせいたします。

選挙人名簿について

まず選挙権を行使するためには選挙人名簿に載っていなければなりません。同名簿にのるべき人は次の要件が必要です。

①日本国民であること
②満二十歳以上であること
③三カ月以上引き続き本町に住所を有していること
④三カ月以上引き続き本町の住民基本台帳に記録されていること。

これをもう少し詳しく説明してみますと…

住所要件は基準日から起算

十二月六日が選挙人名簿登録資格基準日として、全国統一して定められています。したがってこの日現在において、三カ月以上の住所要件などが決まります。ところで今までは、三カ月以上引き続き本町に住んでおれば住所要件はたりていたのですが、選挙法の改正により、三カ月以上の住所要件のほか、三カ月以上引き続き本町の住民基本台帳に記録されていることが必要となりました。したがって、たとえ三カ月以上本町に住んでいても、住民基本台帳に記録されていない人や、同台帳に三カ月以上引き続いて記録されていない人は、選挙人名簿には載らず、投票の資格はないわけです。すなわちこのたび同名簿に載るのは十二月六日から起算して、三カ月以上つまりことし九月六日以前から本町に引き続き住所があり、しかも同日以前から引き続き本町の住民基本台帳に記録されていることが条件となります。

年令は選挙の期日をもって

選挙人名簿に載るには、住所要件のほか、もう一つ…満二十歳以上…という年令要件が必要です。

この年令要件は、十二月二十七日の投票日をもって計算いたします。したがって昭和二十四年十二月二十八日以前に生まれた日本国民ということになります。

必ず名簿の縦覧を

以上の要件がある人を十二月七日に選挙人名簿へ登録いたしますそして十二月七日から八日まで町役場総務課で、皆さんに縦覧いたします。

なお、年令要件などがそなわった人は、今までのように選挙人名簿登録の申し出の必要はなくなりました。そのかわり、町選挙管理委員会が、住民票をもとにして調査し要件のある人を同名簿に載せるしくみになっています。

したがって十二月七日に同名簿に載ると思われる人は、必ず縦覧期間内に自分の名前がのっているかどうか、お確めください。

おもな事務日程

六日（土）選挙人名簿登録基準日
選挙人名簿登録日
この日現在で住所要件などを調査し、選挙人名簿に登録します。

七日（日）公示、不在者投票開始
各候補者の選挙運動ができます
また投票当日ある理由によって自ら投票所に行って投票のできない方の不在者投票の受け付けを開始します。（詳しくは町選管におたずねください）

十七日（水）国民審査不在者投票開始
この日から最高裁判所裁判官の国民審査の不在者投票が開始されます。

二十六日（金）投票所入場券配付期限
この日までに投票所入場券を有権者に配布します。

二十七日（土）投票日、開票日
午前七時から午後六時まで町内四カ所で投票を行ないます。投票所は第一投票所が漁業協同組合　第二投票所が町役場　第三投票所が町立岩倉保育所、第四投票所が農協野口支所
なお開票は午後七時三十分から町役場議場で行ないます。

その他

立会演説会は、本町では開かれませんが、今回の選挙から政見放送が行なわれますので、テレビの政見放送をよく聞いて、国政をまかせる人を選びましょう。

☆2月末完成を目指し☆

＝工事進む旦門松農道＝

農業の機械化につれ、本町では引野～仙在線、岡山農道など農道の改良整備、新設に力を注いでおりますが、このたび旦門松区の山王様から土路石川に通じている旦門松農道の改良を行なうことになり11月の終りから工事に取りかかっています。

この工事は約2㍍たらずの幅員を4㍍に拡げ自動車や耕うん機などが、すれちがうことができるようにするものです。

なお事業費は220万円のうち、県から66万円の補助を受けます。道路の長さは467㍍で完成は来年2月末の予定です。

黒谷用水路改良も

黒谷用水路改良工事は、すでに第一期工事を完了し、43年度から3年計画で第2期工事を行なっていますが、2年目の今年度は420万工円の事業費のうち、県から 230万円の補助を受けて91㍍のずい道が事を行います。

なお2期工事のずい道の長さは 592㍍で43年度にすでに 119㍍完成しております。残りの 382㍍は46年3月末には完成の予定です。

御米橋の拡張も

国道190号線にかかっている御米橋は昭和3年にできたため、狭あいで最近の交通事情にそぐわず、とくに通園、通学など歩行者にとっては、非常に危険でした、このため、本町は長い間、この橋の拡張をと建設省に陳情していたもので、ようやく私たちの願いがかなえられました。この工事は現在5.5㍍の幅員しかありませんが、車道部分を6.5㍍に拡げるとともに、1.5㍍の歩道をつけるものです。完成は来年3月末の予定で、山口工事事務所によって進められます。なお、皆さん方には、しばらくご迷惑をおかけしますが、1日も早く完成さすために、ご協力を願います。

交通事故の治療費は

国保の使用は届け出を

町が一時立て替えるだけ

国民健康保険に加入されている人が、自動車損害賠償保険法に適用される交通事故にあわれ、国保保険証を使って診察を受けようとするときは、必ずその旨を町役場国保係へお知らせください。

それは、国保事業からは原則として、交通事故による医療費は支払うことができませんので同保険証は使用できません。ただ例外として、次の場合には同保険証の使用を認めることがあります。この場合、加害者と被害者そして町の三者間において、いろいろと手続きが必要となってきます。

その例外とは、交通事故の損害賠償は、加害者と被害者との間で解決していただかなければなりませんが、ただ、加害者に医療費の支払い能力がない場合など、やむを得ないときには、国保保険証の使用を認めることがあります。しかし、これは加害者に代って、町が一時、立て替えるだけです。

町が加害者に代って医療費を立て替える場合には、町が被害者に代って賠償保険金を請求する権利を取得したりする手続きや、また保険金だけでは医療費が足らないときには、加害者に対して請求しなければなりませんので、その手続きも必要となってきます。このように三者間で話合いや請求手続きなどをいたしますので、同保険証をどうしても使用する場合には医者にかかると同時に、必ず被害者（動けないときには代理人）と加害者がそろって、国保係に届けてください。しかし警察に届け出ない交通事故は、どんな理由があっても同保険証は使用できませんので申しそえます。

出生や死亡のときは届けを

十四日以内に国保係へ

次に国民健康保険に入る場合ややめる場合には、その理由が生じた日から十四日以内に、印かんをもって、国保係へ届け出てください。たとえば、次のような場合です。

・国保に加入されている世帯内で転入、転出されたとき。
・国保に加入されている世帯内で出生や死亡があったとき。
・社会保険の資格を得たときやなくなったとき。

新年互礼会にどうぞ

お互いの親ぼくと発展を計ろうと毎年「新年互礼会」を行なっていますが、昭和四十五年も次の要項により行ないます。ご希望の方は期限内に申し込まれますよう、お知らせいたします。

日時　一月一日　午前十時三十分
会場　阿知須町役場
会費　二百円
申し込み方法　すでに区長または各事業所に配布してあります申し込み書によって、区または事業所単位で、会費とともに、十二月二十日（土）の午前中までに、町役場総務課へお申し出ください。なお会費は、出席されなかった場合には都合上お返しできませんので申しそえます。

工業統計調査にご協力を

＝製造業を対象に＝

通商産業省では毎年十二月三十一日現在で、製造業に関する国勢調査ともいうべき工業統計調査を行なっています、ことしもまた、調査の時期がやってまいりました調査にあたっては、県知事から任命された調査員が、工業統計調査票の記入をお願いいたしますから ご多忙のところお手数ですが、調査事項についてご記入の上、調査員に提出してください。この調査は統計法にもとづく指定統計調査であり、調査の結果は国や地方公共団体の行政施策の基礎資料として、民間企業の経営の指針として各方面に広く利用されております

文部省委嘱 婦人学級

・十二月十九日（金）午後一時三十分から
・学習内容　成人病と健康法
・講師　阿知須共立病院長　三好正之先生

母親学級

・十二月十二日（金）午後一時三十分から
・学習内容　子どもの家庭学習の導き方
・講師　井小校教諭　岩田功先生

父親学級

・十二月十日（水）午後七時から
・学習内容　子どもの進路
・講師　県立小野田高校教頭　中野真琴先生

歳末たすけあい運動に協力を

＝婦人会が募金運動を＝

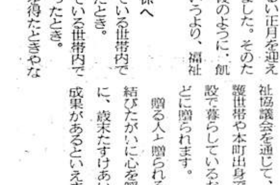
師走の風とともに、ことしも全国各地で歳末たすけあい運動が展開されています。この運動は、ひろい意味でいえば、心配ごと相談の強化などの、いろいろな福祉対策も含まれますが、もっともなじみ深いものは、十二月一日から始まっている歳末たすけあい運動の募金運動でしょう。

ところでこの運動も最近では、生活保護法をはじめ公的制度ができて、ある程度明るい正月を迎えられるようになりました。そのため、戦前、戦後直後のように、飢えと寒さの対策というより、福祉事業に守られている人たちに、みんなでお年玉を贈り、そろって楽しい正月を迎えようという傾向になってきています。

本町の募金運動は、婦人会が中心となって行なわれますが、この運動の主旨をご理解していただき一人でも多く参加され、ご協力をお願いいたします。婦人会の募金運動で集まったお金は、町社会福祉協議会を通じて、町内の生活保護世帯や本町出身で、現在福祉施設で暮らしているお年寄りの方などに贈られます。

贈る人と贈られる人が心と心を結びたがいに心を暖めあうところに、歳末たすけあいの意義があり成果があるといえましょう。

東西の話題



◁畜魂祭　行なわれる▷

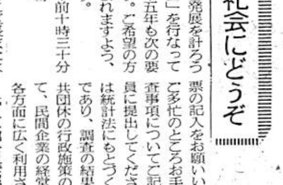
私たち人間は、生きていくために豚や牛などいろいろな動物の恩恵を被っておりますが、11月20日、阿知須町畜産振興協議会によって、これらの動物の霊を慰める畜魂祭が町役場議会議場で行なわれました。

全国でもめずらしいこの畜魂祭には豚や、にわとりなどを飼っておられる方々約100人が出席し、焼香や読経などで霊を慰め感謝いたしました。

◀盛大だった国語研究大会▶

阿知須小学校は、昨年から山口県教育委員会の国語研究校に指定されておりましたが、11月18日、同校において研究結果の発表会が行なわれました。

最近の子どもたちはテレビの普及によって思考力などが衰えているといわれておりますが、同校では作文を中心として、「考えを深め、創造力を伸ばす学習指導」を主題として、2年間研究を行ないその成果を発表されました。当日は、県下から150人の先生方が出席され、熱心に研究討議や授業参加をされました。



飲酒運転
追放
飲んでにぎるハンドル
地獄行き
阿知須交通安全母の会

◁声の箱と壁かけ▷

阿知須町交通安全母の会では、このほど、緑色に塗った横20㌢、深さ25㌢の交通安全「声の箱」を同仁病院、スーパー西村、漁業協同組合、農業協同組合、バス停留所、岩倉バス停留所の6カ所にかけて、交通安全についての意見をお願いしております。また写真のように、板に車の絵を彫りこんで飲酒運転追放＝飲んでにぎるハンドル地獄行＝などの標語を書きこんだ壁かけを考案され、町内の飲食店や小売店など35枚を配り、交通安全を呼びかけています

＝町民におくる慰安の夕べ終る＝

町青年団、青年同志会、阿知須、井関両婦人会によって「町民におくる慰安の夕べ」が11月23日、阿小校で行なわれました。当日は、青年団による阿知須弁まる出しのコントで場内をわかせたり、同志会の剣舞や婦人会の舞踊などで楽しく過ごされました。また青年団主催によって、同月21日から3日間、町役場で盆栽展や書道、くらしの工夫展などが行なわれました。この中で、昭和22年から今日までの本町の歩みを写真によって説明した展示物が見物された人の目を引いていました。

町民に送る慰安の夕べ

安心感は禁物

防火意識を高めよう

火災の多い季節になりましたが、あなたの家庭の火の元は大丈夫ですか。「うちだけは大丈夫…」と思っていても、思わぬ所から火災となるものです。自分の財産は自分で守らねば、だれも守ってはくれません。そのためには、各家庭において、日ごろから防火に対する意識を高めていただき、恐ろしい火災を起こさないよう、火の元には、くれぐれも気をつけていただきたいと思います。

火の元にご用心

今さら火の用心には、どんなことが必要か…といってもだれもが知っていることです。しかし知っていても、いたりないのが、火の用心なのです。

この際、もう一度、皆さん方に知っていただきたいこと、守っていただきたいことを掲げてみますと…

・火を多く使う所には、少なくとも、バケツ一杯～三杯の水はおいておきましょう。「なあーにいりゃーへん…」という安心感は禁物火災を未然に防いだ例はたくさんあります。

・煙突は、屋根から六十㌢以上離れていますか。これ以内だと危険です。

・取灰は、大丈夫と思っても、紙袋、木箱には絶対入れないように二日後に火災になった例がありま す。必ず不燃物に入れましょう。

・電線の引込線などが、雨樋、トタン屋根など金属製に接触してはいませんか。漏電のもとです。

・タコ足配線はありませんか。過熱から火災になった例は多いようです。

・寝たばこや捨てたばこはやめましょう。火災原因の一位を占めています。

・プロパンガスのもと栓は必ずしめましょう。台所にあるコックだけでは不十分です。しめたつもりでも、少しずつガスがもれて大事になった例があります。

・子どもの防火に対する意識は十分ですか。

とくに子どもの火遊びは危険です

・消火器の正しい使い方を家族みんなが知っていますか。一度みんなが使い方を勉強しておきましょう。

違反駐車はやめましょう

先般、消防団が「築地」からの出火を想定して消防演習を行ないましたが、まだ違反駐車が多いようです。とくに夜間の違反駐車はしないようにお願いいたします。

火災になったときは

できるだけ早く町役場へお知らせください。あわてて場所もいわず電話を切られた例があります。場所は…部落の甲野太郎と名前まではっきりいってください。

また、一人で消さず、すぐ近所の人を大声で呼び消防車が行くまで、初期消火に努めてください。消防車が到着したら、すぐ水利のある所を教えましょう。

一分団にポンプ車を配置

二・三分団には可搬ポンプを

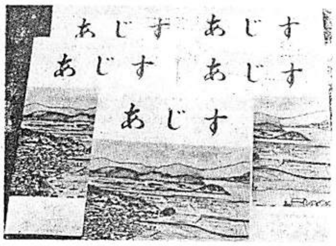
町では、このほど消防ポンプ自動車一台と可搬動力ポンプ二台を購入し、ポンプ自動車は一分団に、また動力ポンプは二分団、三分団に配置しました。

今まで第一分団（分団長＝中田光人＝団員三十名）には、消防ポンプ自動車二台、可搬動力ポンプ一台がありましたが、そのうちポンプ自動車一台を廃車したため、ニッサン780型、百四十馬力、放水量毎分二・五トンを三百八万円で購入し、配置しました。

また二分団（分団長＝兼重 隆＝団員十五名）三分団（分団長＝藤岡治郎＝団員十五名）には、消防ポンプ自動車一台がありましたが、さらに二十三馬力、放水量毎分〇・八五トンの可搬動力ポンプを配置しました。

なお可搬動力ポンプは、ポンプ自動車が通れない山火事などの火災に活躍します。

（写真は三百八万円で購入した消防車）



郷土読本できる

両小学校の編集で

このほど阿知須小学校と井関小学校の先生方の共同によって、「わたしたちのまちあじす」という郷土読本ができあがりました。

この本はA４版70ページからなるもので、小学３年生を対象に編集されています。本の内容は「町のようす」「町のうつりかわり」など阿知須町の歴史や自然、産業や施設、交通機関などがおりこんであり、町内各所や仕事をしている人などの写真がはいっております。

さっそく３年生では、社会科の勉強時間には、この本を使って阿知須町の歴史や自然、また郵便局や銀行、役場などの仕事の内容も学んでおります。

第７回

阿知須短歌会詠草

（順不同）

石田サダ子
嫁ぎ来て十一年目商売の道具を置かぬ部屋をもちたり

原田　英子
まとまらぬ歌思いつつ行く露路に小さき音たてしいの実落つ

益弘喜久子
暖かく日は照りながら時雨せり着色散布をためらいつなす

原田　陽子
騒音の中に働くわれならば湯本の夜の静けさに眠れず

隅田美智子
寒き朝浜辺に寄りて漁夫らは青き海苔つきし網を干し居り

潮崎　一雄
幼子と猫と老婆とあそび居る軒端に長く干柿のかげ

新田　貞子
噴水の下を行き交ふ鯉の群白き鱗の輝きて見ゆ

浜中百合子
干柿をつるせし縁にひとときの日ざしをあびて猫眠りいる

磯山　朝子
鶴の舞ふ模様の打ち掛け着し姉を連れゆく車中に母は黙して

兼重　きぬ
紅葉と盤木と茂る奈良公園おじぎしながら牝鹿寄り来る

松代　二郎
堅ぎ畑ひとひ耕やしわが妻は疲れし様子この夜ははや寝る

渡辺　宮子
ひだまりで甘藷よる母のひざもとに色づきし柿の葉音もなく落つ

正司ウメノ
野良仕事終えて帰れば孫二人まつわりつけば疲れ忘るる

磯中　靖子
昼下り秋の陽ざしをたのしみてわびしき宮の境内に入る

是枝　英雄
山の湯の垣をへだてて聞こゆるはミニスカートを競ひ言ふ声

藤重　幾代
八つ手の花の色こぼれ初めミソサザイ来り遊べる吾が窓の下

部坂　秩子
レコードに合わせ歌ひし灯の下に師のきびしき言葉独りし思ふ

上重　朝子
ざくろ苗取り木してより三年を経喜ばれたり丹精こめしを

砂村ヤス子
遠く友をたずね来りし坂道に青きどんぐり一つ拾ひぬ

中本　幸枝
夕日うけ秋の田にありて病む我は仕事すすまず悲しく眺む

藤井　明子
天草の五橋をめぐる遊覧の船あしは白く水面に残る

藤永ミツノ
六連寺道も家なみもかわれどもかわらぬまこと唯一つありと聞く

大野キヌエ
田そば咲く畔に坐りて姉と居り語るつづまりは銭なきことに

※次回は十二月十四日（日）午前十時から大野キヌエさん宅で行ないます。

十三日は献血の日

◇…一戸に一冊の献血手帳を…◇

献血…それは、自分の血液を無償で社会的に奉仕し、輸血を必要とする人のために提供することです。最近では、手術などで輸血するときには、必要量の献血手帳を提示しなければならなくなりました。とくに交通事故も激増しているときです。いつ我が身に輸血の必要が生じるかも知れません。万一にそなえて皆さん方のご協力をお願いします。

採血していただく量は牛乳ビン一本分よりやや多い二百CCです採血の時間は約五分くらいですみますし、その前に必ず専門医がその人の健康状態を調べます。採った血液の量は二時間もすれば、もどるといわれています。

献血の必要性をご理解いただき一戸に一冊の献血手帳をそなえたいものです。

人

作文教育に当る阿小校長の**佐々木賞さん**

実直な人なので「賞」めようと思ったら「すすむ」と読むとのこと。十一月十八日に作文を中心とした国語研究会を終えたばかりとあって職員ともどもホッとしたようす。（本紙記事参照）

国語は「読む」「書く」「聞く」「話す」の四条件を備えるよう要求しているが、最近は高校、大学生など作文能力が非常に劣っている。こうしたことのないようにとの願いを込めているのが同校の作文教育である。そのために教員十七名（男八、女九）が総力をあげて取り組んできたわけで研究会のあとの講評は「即効をねらうことはできないが、学習態度からみて子どもが本気でやっている。発表にわざとらしさがない。そこに効果が伺える」との声が高かった。

とかく作文教育は現場の先生には厄介視され勝ちだが、同校の先生はよくやっているという。さきの吉敷郡読書文コンクールで上位入賞者を多数出し、東京の学習雑誌社募集作品でも県審査で十一人がパス、中央審査にまわっている。

「私は井上校長の路線にのってやってきたまでだが、先生方の協力体制が非常によい。町当局やPTAの方々のご理解、ご協力もあった。本当に恵まれた教育環境にあると思います。」

玖珂郡川越青年学校を出て川越小学校の代用教員を教壇生活の振出しとし、間もなく召集で中国大陸を転々、二十一年陸軍兵長で復員、改めて山口大学教育学部に入り二十六年卒業、三十五年には東京教育大の研修を終えた。この間、小郡や下関市内の小学校を経、下関市学校教育主事、県厚狭教育事務所指導主事をつとめ下松市の深浦小学校長から今春、阿知須へ赴任した。教頭を経ずに校長になっているのはめずらしい。しかし努力したあとが伺える。

家は山口市陶。母と夫人、それに二十歳の娘さんを頭に二女一男がある。飲めば居合術を披露し、余暇があれば絵筆をとる。詩、短歌、俳句もこなす。校長会機関誌「あゆみ」には

雷遠し水(み)ぎわに合歓（ねむ）の花散りて

草深き古里の道墓参連れ

など五句寄せている。四十九歳

十日まで「人権週間」

十二月四日から一週間、全国一斉に人権週間が行なわれます。

ことしの強調事項として

◎家庭における人権の尊重とくに児童と老人の人権尊重が掲げられています。

ところで本町では江本悦蔵さんが法務大臣から委嘱されて人権擁護の仕事にたずさわっておられます江本さんは、無料心配ごと相談はもちろん、自宅でも心配ごと相談に応じておられます。秘密は絶対厳守されますので、心配ごとのある方は気軽にご相談されますようおすすめいたします。

なお、この一年間、江本さんが取り扱われた件数は六十件にものぼっています。そのおもなものは交通事故問題が十四件、土地家屋の賃貸借問題七件、土地家屋所有権問題七件、遺産相続問題五件、土地境界線問題三件などとなっています。

今月の納税

固定資産税
国民健康保険税

大丈夫ですか

現金ガッチリ、戸締りバッチリ

夜の道女性のひとり歩きは痴漢のカモ。
はやく帰って家族を安心させよう。
明るい町づくりは、まず防犯燈から。
るいを呼ぶ痴漢防止の防犯ブザー
いつでもどこでも正しい身なり。
道は遠回りでも明るい道を。
を（お）かあさんがお迎え夜の道。
通り魔がねらう夜道のひとり歩き。
りりしくすきのないように。
まわり良く見て痴漢に注意
しらない人には気を許さない。
よい話、うっかり乗るな送りオオカミ
うちでも外でも心にかぎを。

慶弔録

婚姻

おめでとうございます
この喜びをいつまでも

◉西村　崇夫	山口市上宇野令
希代子（旧姓田中）	旦東
◉勝間田　幸範	山口市佐山
礼子（旧姓大田）	向井関
◉兼重　雅之（旧姓西村）	下松市末武上
ミヤ子	寺河内
◉磯崎　統夫	西条
幸枝（旧姓秋富）	宇部市小串
◉中村　幸男	砂一
節子（旧姓森富）	宇部市西岐波
◉大西　勝己	砂三
綾子（旧姓柳井）	萩市浜崎新町
◉江本　洋治	縄南
登志子（旧姓長久）	西
◉吉川　忠	砂三
登志江（旧姓木戸）	宇部市沖宇部
◉田中　義則	飛石
倫子（旧姓本間）	山口市嘉川
◉白木　建二	山口市平井
真澄（旧姓坂野）	浜
◉石田　勲	小西
陽子（旧姓山本）	宇部市沖宇部
◉小林　義和	飛石
光代（旧姓伊藤）	宇部市西岐波
◉吉本　正人	飛石
節子（旧姓広島）	山口市名田島
◉林　戯洋	南祝
洋子（旧姓安達）	大分県臼杵市
◉長田　正	小西
ノリコ（旧姓佐々木）	山口市嘉川
◉中本　勲	西条
良枝（旧姓山内）	山口市湯田温泉
◉森重　清	宇部市沖宇部
サカエ（旧姓河村）	縄北
◉佐波　義連	吉敷郡秋穂町
和恵（旧姓徳田）	浜
◉中村　卓郎	宇部市東岐波
美智子（旧姓中村）	砂一
◉福永　克彦	豊浦郡豊浦町
ヒサ子（旧姓中西）	中村
◉芥川　宣正	引野
信子（旧姓田村）	下松市末武上
◉河村　幸一	縄北
恵子（旧姓荒井）	小野田市有帆
◉永茂　豊	厚狭郡楠町
光子（旧姓伊藤）	飛石

出生

おめでとうございます
ご健康をお祈りします

父の氏名	続柄	子の名	生年月日	部落
林　幸之進	長女	由美子	10.25	寺河内
小野　吉次	長男	祥周	10.27	野口
平野　周雄	2男	貢	11.4	縄北
松代　光正	長男	由起也	11.6	砂一
武永　正信	長女	玲子	11.5	砂三
磯崎　孝夫	長女	信子	11.3	西条
岡本　信爾	長男	直樹	11.11	杖川
工藤　襄	2男	常男	11.13	寺河内

死亡

おくやみ申し上げます

氏名	死亡年月日	年令	部落
塩見　又吉	11.2	83	砂二
平野　年子	11.4	35	縄北
中村　久雄	11.5	63	岩上
平野　貢	11.9	0	縄北
竹原　ナツ	11.18	73	旦門松
師井　育造	11.21	70	岩辻